

公表

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名 鈴鹿市第1療育センター

公表日 令和 8 年 2 月 25 日

利用児童数 118

回収数 59

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	53	6			・7人以上だと活動場所が狭いと感じることがあります。	・人数が多くなるほど、怪我のリスクが高まるため、人数が多い日には療育室を分けるなどの対応を行っております。今後も、お子さまが安全に過ごせるよう、十分に注意しながら療育を行ってまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	50	8	1			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	51	4	1	3		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	54	3	2		・トイレのオムツ交換時、ベッドから転倒しかけたので柵をもうけるなど対策をしてほしい。	・ベッドへの柵の設置が難しい状況ではありますが、今後はベッドの配置を見直すとともに、職員の立ち位置や介助方法を工夫するなど、安全確保に向けた対策を行ってまいります。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	54	3	1	1	・1人の時など、子どもに合わせて変化させてくれて助かっています。	・今後も、お子さま一人ひとりの様子を丁寧に見ながら、その時々合った支援が行えるよう努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	51	2		6		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	55	2	1	1		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	55		1	3		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	56	1	1	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	44	10	2	3		・週案検討を行い、お子さまの状況やねらいに応じて内容を検討することで、活動が固定化しないよう工夫しています。活動のねらいや工夫について、より分かりやすく伝えていけるよう努めていきます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	25	4	13	17		・児童発達支援事業として、地域で他のお子さまと活動する機会については、現在は実施していません。
保護者	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	55	3		1		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	58		1			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	34	3	4	18		・家族支援プログラムの機会については、分離クラスのみ実施しています。必要に応じて他のクラスでの実施を検討していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	54	2	2	1	・ある程度理解していただいているが、頻繁ではないと考えている。	・十分な頻度とは感じられていない点につきましては、今後の課題として受け止め共通理解を深めていけるよう努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	49	5	1	4		・定期的な面談や助言の機会は設定していませんが、保護者様から相談があった際には、必要に応じてお話を聞かせていただいています。保護者様の状況や意向に配慮しながら、相談しやすい関係づくりを大切にしたいと考えています。
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	55	3		1			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
ハの 説明等	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	9	10	26		・父母の会の活動支援や保護者会の開催、きょうだい向けイベント等については、現在実施していません。必要に応じて、地域の親の会等の情報を紹介することにとどまっています。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	48	7	1	3		・保護者様等からの相談や申入れについては、対応できる体制を整備しており、相談があった際には迅速かつ適切に対応するよう努めています。相談方法について、十分に周知・説明できるよう検討します。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	54	1	1	3		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	40	5	1	13		・SNSを活用し、毎月定期的に情報発信を行っています。一方で、SNSの存在や閲覧方法について十分に周知できないため、案内方法や周知の工夫に取り組んでいきます。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	50	2			7	・個別の懇談などの時、ほかのお子さんの話も聞こえてしまうのでいいのかと思うことがあります。
非常時 等の 対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	41	6	2	10		・事故防止、緊急時対応、防犯、感染症対応等の各種マニュアルは策定し、引き渡し訓練を行いました。しかし、限定的であり、周知する機会が限られていたことから周知方法について検討していきます。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	35	6	1	17		・避難訓練は年2回、計画的に実施していますが、全クラスでの実施ではないため、実施状況や内容について、より分かりやすく周知できるよう工夫していきます。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	44	5			10	
	26 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	48	2			9	
満足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	56	2		1		
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	54	3	1	1	・「療育行くよー」と言って楽しそうです。 ・いつも楽しみに通っています。	・お子さまが通所を楽しみにしてくださっているとお言葉を伺い、職員一同大変うれしく思っております。
	29 事業所の支援に満足していますか。	54	4			1	・いつも支援のほどありがとうございます。 ・今後も、お子さまが安心して楽しく通えるよう、一人ひとりの気持ちや様子を大切にしながら支援を行ってまいります。

※その他のご意見

・いつもありがとうございます。

・療育に通い始めてから、できなかったことができるようになり、協調性も出てきて、成長がすごく驚いています。

正直、最初は療育に通うことに不安や抵抗があったのですが、職員の方に手厚く支援していただき、子どもが楽しく過ごせているので、療育を利用してよかったなと思います。いつもありがとうございます。

・困ったときにはいつも寄り添ってくれ、機嫌が悪くなった子に対しても、時に励ましながらやさしく接して下さるため親子で安心して通えています。